

日本呼吸器学会 学術部会活動計画書

報告日	2015年 6 月 30 日	報告者	田坂 定智
部会名	肺循環・肺損傷学術部会		
部会長名	田坂 定智	副部会長	—
部会内 役職者名	石井 芳樹 田邊 信宏 石崎 武志 巽 浩一郎 倉石 博	久保 裕司 橋本 悟 武政 聡浩 坂巻 文雄 水野 史朗	小谷 透 小泉 知展 林 伸一 花岡 正幸 杉浦 寿彦
	竹田 晋浩 藤島 清太郎 星川 康 阿部 弘太郎	田坂 定智 中西 宣文 守尾 嘉晃 田村 雄一	

【学術部会のミッション】

- 肺高血圧症、肺循環障害疾患、ARDSをはじめとする急性呼吸不全に関する
1. 臨床的研究の推進（多施設共同研究の構築、推進）
 2. 基礎的研究の推進（情報共有による日本から世界へ向けての発信の推進）
 3. 患者会の学術的支援、肺高血圧症、肺循環障害疾患に関する市民への啓蒙

【活動予定】

■ JAPAN ARDSネットの構築、維持
■ 肺高血圧症レジストリーの構築、維持
■ 呼吸器学会HPに所属施設からの臨床・基礎論文の登録システムの作成
■ 学術部会HP作成や肺循環・肺損傷診療可能な専門医の所属する施設一覧作成
■ 肺高血圧症患者会の学術的支援
■ 肺高血圧症、オスラー病を含む肺循環関係疾患の市民への啓蒙活動

【内容】

具体的な活動内容	活動成果の報告 予定日	活動内容に伴う 予算
JAPAN ARDSネットの構築、維持	2016年3月	300,000
肺高血圧症レジストリーの構築、維持	2016年3月	-
肺循環・肺損傷学術部会に関係する臨床・基礎論文の登録システムの作成	2016年3月	-
肺高血圧症患者会の学術的支援	2016年3月	-
肺高血圧症、オスラー病などの肺循環関係疾患の市民への啓蒙活動	2016年3月	-

【学術部会の活動】

1. 肺高血圧症レジストリーを構築して、呼吸器疾患に合併する肺高血圧症に関する前向き試験を進行中。
2. 2014年度以降の日本からの肺高血圧症関係の臨床、基礎論文を集積中（何らかのHPに公開予定）
3. 2014年度、肺高血圧症に関する市民公開講座を実施（2014年10月）
4. 2014年度、肺高血圧症に関する患者会の学術的支援を実施（2014年10月）
3. ARDSの診療実態に関する全国調査を2014年に実施し、現在データを解析中（ATS、JRSで発表予定）
4. ARDS診療ガイドラインについて、日本集中治療医学会、日本呼吸療法医学会と合同でシステマティックレビューが進行中